



部屋探しのベストスケジュールはコレ!



半年前
まで

新居の条件を 考える

▶ 予算、エリア、間取り、築年数、設備などの条件を考えよう。ただし、全ての条件を満たす物件はなかなか見つからないので、条件で優先順位を決めて譲れる所・譲れない所を明確にしておこう。

半年～
3カ月前

実際に 部屋探し をスタート

▶ 「貸しタイ借りタイ」を見て、自分たちの条件に合う物件をチェックしよう。気に入った物件があったら、アドレスに問い合わせよう。希望している物件がまだ残っているか、それ以外にも希望に合う物件があるかを確認するためにも、直接お店に行ってみよう。

時間がない人はインターネットで

挙式までに時間がなくて、じっくり探している暇がない! という人は、インターネットで物件探しをしてみよう。

貸しタイ借りタイ |

検索

<http://www.kashitakaritai.com/>

携帯版ホームページオープン!

<http://mwmp.jp/?gid=70003>



物件の下見

▶ 下見はできるだけ二人一緒に行き、自分たちがイメージしていた部屋かを確認しよう。その時に室内の寸法を測っておけば、家具や家電のスペースが分かるので、購入時に迷わなくて済みます。

下見にチェックしたいのは?

物件資料だけでは、実際の住み心地や環境が分かりづらいもの。気に入った物件が見つかったら、必ず物件の下見をさせてもらおう。

●生活環境の利便性

毎日の生活に欠かせないのは周辺の生活環境。スーパーやコンビニ、病院などが徒歩圏内にあると、いざと言う時に事欠かない。もちろん、自分たちの勤務先にもなるべく近い方がベスト。

●室内は念入りに

室内では、間取り図では確認できない所をチェックしよう。収納の奥行きやコンセントの数、TV端子の位置などしっかりチェックしていないと後々困ることに。設備もきちんと機能するか確認しておこう。その他、日当たりや周辺の騒音、通風なども、実際にその部屋で体感してみないと分からないことも。

●敷地内や周辺も

案外見落としがちなのは、駐車場やゴミ置き場などの敷地内環境。駐車場も形状や位置によっては入れづらかったりするので、下見の時に実際に駐車してみることも必要。またゴミ置き場では、日頃からゴミが放置されているような物件は、入居者のマナーが悪い可能性が高いので注意しよう。

3カ月前～
1カ月前

入居の申込み

住みたい部屋が決まったら、入居の申込みをしよう。契約前に入居審査があるので、その間に必要な書類や費用を用意しておこう。保証人になれる人への依頼も忘れずに。

契約

契約書の内容はよく確認しよう。仕様や設備、賃料、禁止事項、退去予告時期などの説明が記載されているので、しっかり読んでおかないと後でトラブルの元にも。

引越の手配

入居を申し込んだ時に、何社かに見積りを依頼しよう。

1カ月前～
挙式

家具や家電、生活必需品 などの購入

新居のスペースを考慮して、家具や家電サイズをチェックしよう。家具は、新居が決まっていれば家具店で搬入してくれるので、引越の荷物も楽になります。

引越し

引越は二人とも必要になりますが、まとめて同じ日に引越するのは控えましょう。当日の状況によっては、時間をずらしたつもりでも配送が遅れることもあるので、作業効率を考えると一人ずつの方が賢明です。